

## 現代社会の問題点を切る！『群鶴』論文コンクール表彰式

### ～わたしたちができること～

年の瀬も迫る12月23日(金)に、令和4年度『群鶴』論文コンクールの表彰式が行われました。昭和45年に始まったこのコンクールは、今年で53年目を迎えます。主催団体である公益財団法人「加藤記念奨学会」は、事業の一環として優秀者の表彰状及び副賞、優秀作品集の制作を援助してきました。今年のテーマは『わたしたちができること』で、最優秀賞は1年4組吉田友菜さんの「ヤングケアラーの負担を減らす為に」が選ばれました。現代の社会問題として、昨今、注目されている問題に深く切り込んだ論文で、1年生ながら、堂々最優秀賞に選ばれました。表彰式は校長室で厳かに行われ、校長室にかけられた加藤記念奨学会設立者の加藤利一氏の肖像画も、育ちゆく後進の姿にほのかに微笑んでおられるようでした。

加藤氏も見守る中、校長先生から賞状をいただき受賞者。



受賞者全員で記念写真